

認知症カフェを開催しました

第 104 回 令和 6 年 7 月 21 日 (日)

NO. 103

今月のカフェぼ～れぼ～れは、市内外から 18 名の方にご参加いただきました。

朝から晩まで酷暑の日々で、外出も心配な状況ではありましたが、「十分注意して出かけて来たわ」と言い、ご来場いただいたこと嬉しく思います。空調管理を十分に配慮して、おもてなしさせていただきました。

まだまだ暑い日が続きます。こまめな水分補給と暑さを避ける対策など熱中症予防をしてお過ごしください。



🎵 アルパ演奏会 🎵

南米の弦楽器アルパの演奏会を開催しました。

“コンドルは飛んで行く” “川の流れのように” など馴染み深い曲と軽やかなリズムの南米音楽を聴きながら、楽しい時間を過ごすことができました。

アルパ奏者さんが身に纏う民族衣装は繊細な手刺繍がとても素敵で、演奏会を華やかに引き立てていました。

◆◆◆ 認知症サポート医相談会 ◆◆◆

市医師会より認知症サポート医 小嶋内科クリニック 小嶋先生にお越しいただきました。新型コロナウイルス感染の再拡大が心配されている現状、予防と対策についてお話を伺うことができました。また熱中症について、症状に応じた対応の仕方などを学びました。ゆっくり丁寧に話していただき、分かりやすい講話でとても充実した時間となりました。



次回開催予定

と き/令和 6 年 8 月 21 日 (水)

13:30~15:30

※時間内は出入り自由です

ところ/奥の細道むすびの地記念館 多目的室 1

参加費/おひとり 200 円

次回の催し

フレイル予防のおはなし

人生 100 年時代! 健康維持・増進でいつまでも、いきいきと楽しい生活を送りましょう

「フレイル」とは、年をとって活力(筋力、認知機能、社会とのつながり等)が低下し、虚弱となった状態を言います。



運営/公益社団法人 認知症の人と家族の会 岐阜県支部
お問い合わせ/大垣市役所 高齢福祉課 包括支援グループ ☎ 47-7416

— 法務省 人権啓発キャッチコピー — 「誰か」のこと じゃない。

